

地域いきいき健康マップ

志賀地区

produced by 大津市スポーツ推進委員協議会



1 樹下神社



日吉大社の摂社で、14世紀頃に木戸城主佐野氏によって創建。旧木戸五か村(木戸・守山・大物・荒川・北船路)の鎮守となっている。この東側一帯が西近江路の旧木戸宿に当たり、それらしい風情が漂う。

2 清林パーク



志賀清林の偉業を記念して造られた公園。相撲場、スポーツ広場、アスレチック等の遊具があり家族皆が楽しめる。相撲四十八手の技が描かれたタイルもあり、一度は立ち寄って見たい所だ。

3 志賀清林の墓



志賀清林は木戸出身で、奈良時代の人。734年に定められた「相撲節」の立案に携わり、国技相撲行司の始祖と伝えられる。当時、相撲は作法も土俵もない格闘技であったが、相撲四十八手として技を確立し、現在相撲の基礎を造った第一人者である。

4 八所神社



元亀2年の信長比叡山焼き討ちの際、日吉社の禰宜生源寺行丸が難を逃れて日吉七座を当地に遷し、地主神白山菊理姫命と併せて八所神社として祭ったのが当社である。南側にも南船路の同名社があり、良弁僧正の伝承を伝える。



スタート：志賀駅 ゴール：志賀駅
距離：約8km 消費カロリー：330kcal/50kg・430kcal/65kg

5 鯉レリーフの石



USENびわ湖荘(大津市八屋戸保養施設)の入口門の前、琵琶湖側に鯉の浮彫りのある石がある。誰が彫ったのか不明。野離子川河口に近く、以前はこの沖で鯉が良く釣れたとのことである。

6 びわ湖パレイ



比良山系の打見山、蓬萊山に広がる高原のレジャーセンターです。眼下に望む雄大な琵琶湖の眺め、冬はスキーやスノーボー、夏は涼しく、春や秋はハイキングなどのアウトドアが満喫できます。

マップ外の周辺 オススメスポット!!

和邇公園



のんびりと和邇川沿い遊歩道のウォーキングやジョギングを楽しめる市民の憩いの公園。グラウンドや遊具のある広場があり、夏には川で水遊びをすることもできます。駐車場、トイレも完備されているので安心。

楊梅の滝



家財をはたいて、皆に福をわけあたえるかわりに、一生に一度の願いを叶えてくれるといわれる楊梅の滝。総合落差76mは、滋賀県内では1位とされています。JR湖西線の車内などかなり遠くからでも眺めることができ、白布を垂れかけたように見えることから「布引きの滝」とも呼ばれる。

曼陀羅山



JR湖西線・小野駅から徒歩20分、曼陀羅山には和邇大塚山古墳をはじめ、多くの古墳があります。鳥居をぐりかなり急勾配の階段を登ると本殿と綺麗な景色を見ることができます。

雄松崎



1950年に琵琶湖が国定公園に指定されたのを機に、選定された琵琶湖八景のひとつです。樹齢100年を超える古木などが1,500~1,600本もあり、比良山系を背景に約3kmに渡って白砂青松が続く眺めが素晴らしく、風光明媚な地として知られます。夏はウィンドサーフィンや水泳を楽しむ人々ににぎわいます。

